

1)中心地域

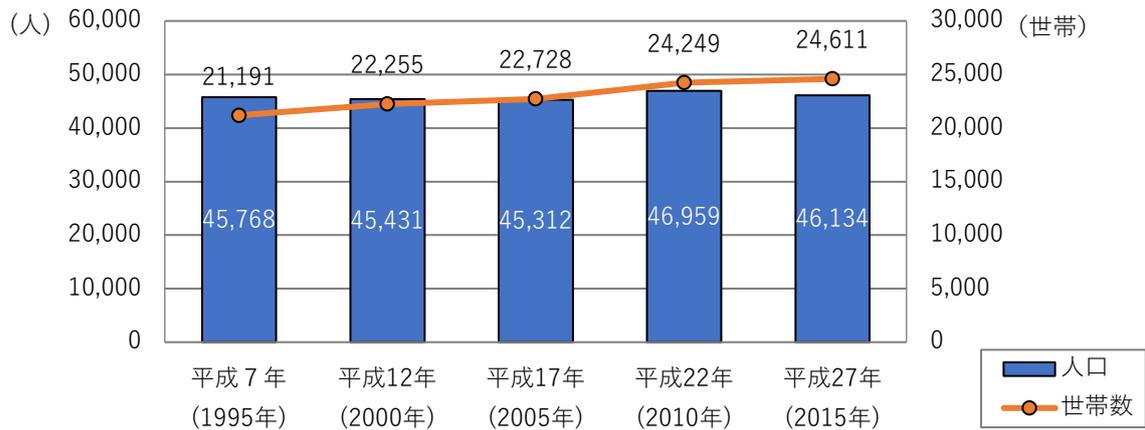
(1)地域の現況

①地域データ

i)人口・世帯数

中心地域の人口は概ね横ばいですが、世帯数は増加傾向にあります。

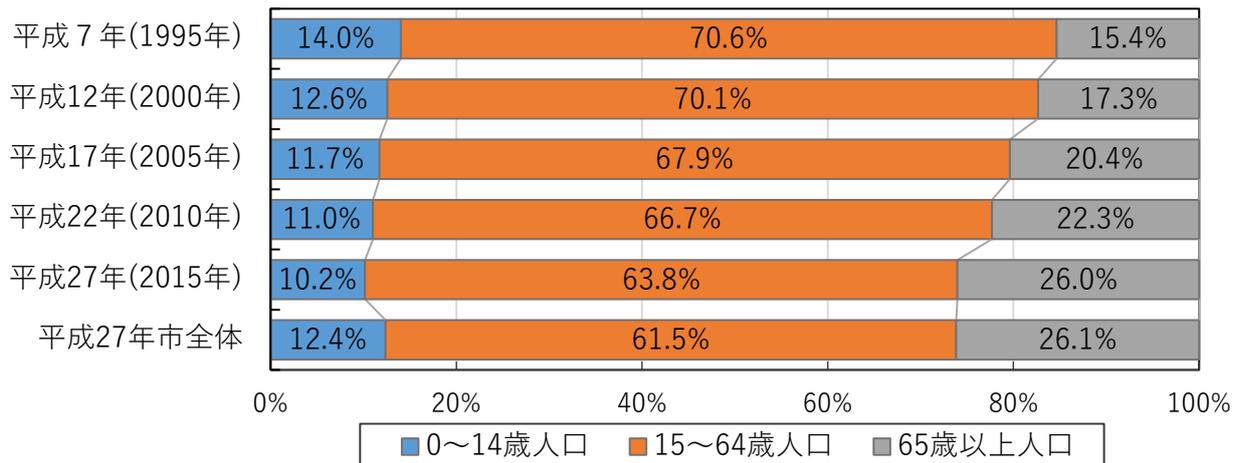
人口・世帯数の推移 資料：国勢調査



ii)年齢階層別人口割合

中心地域は、少子化・高齢化の傾向にあり、0～14歳人口の割合が市全体に比べて低くなっています。

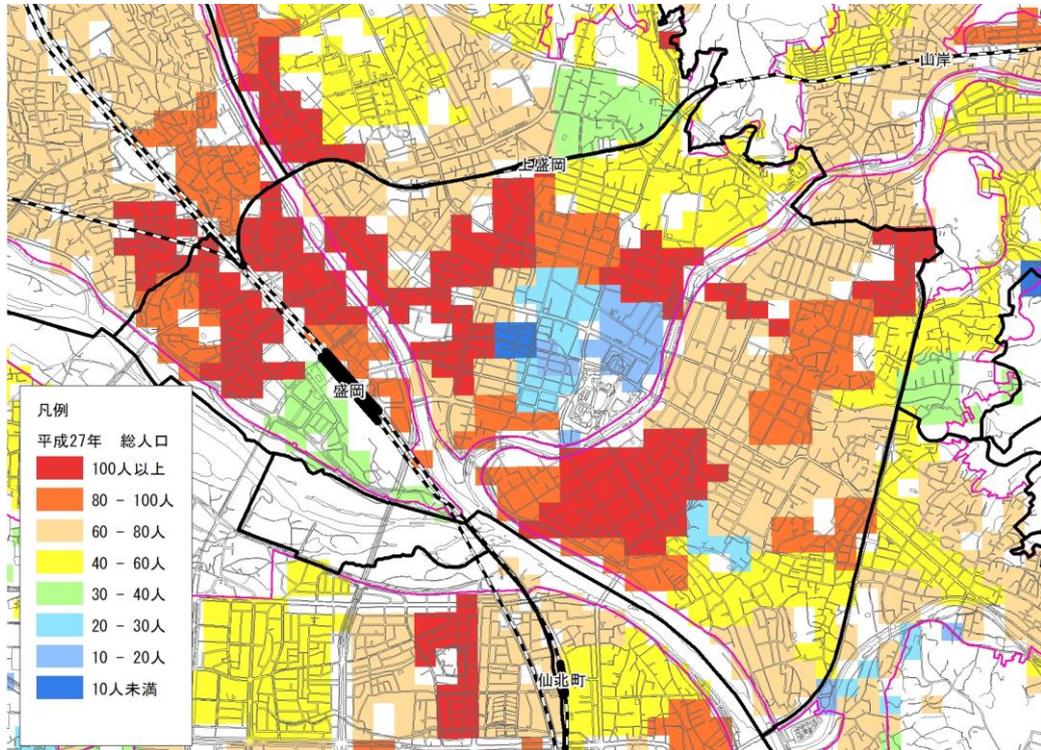
年齢階層の推移 資料：国勢調査



iii)人口の分布状況

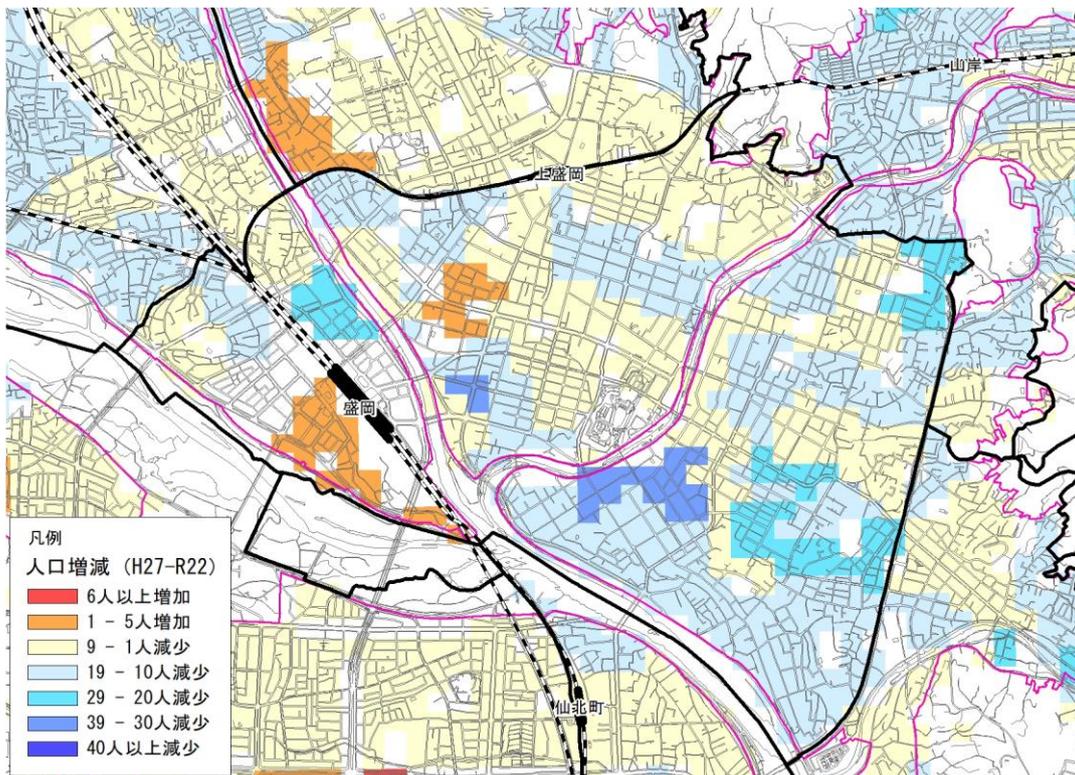
100人/ha以上の人口が集積しているエリアが多くみられます。
 盛岡駅の西側などにおいて、将来的に人口の増加が見込まれます。
 65歳以上人口割合が30%以上の範囲が地域の東側に分布しています。

100mメッシュ総人口分布図 資料：平成27年国勢調査結果

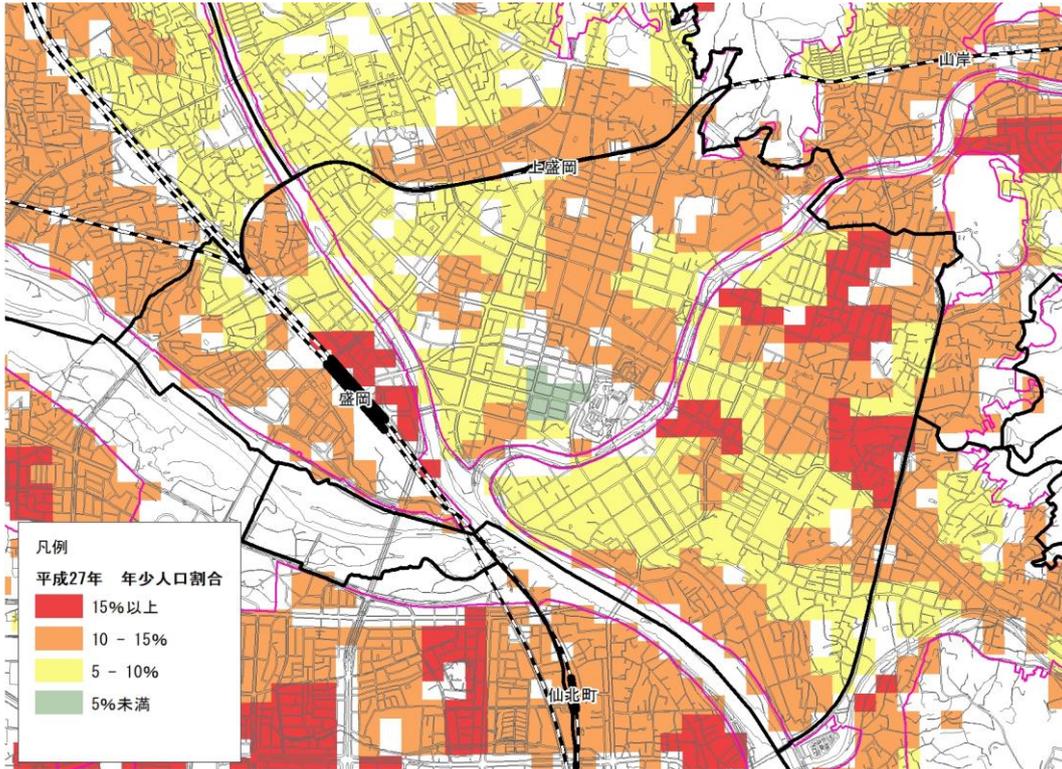


人口増減予測図 (平成27年～令和22年)

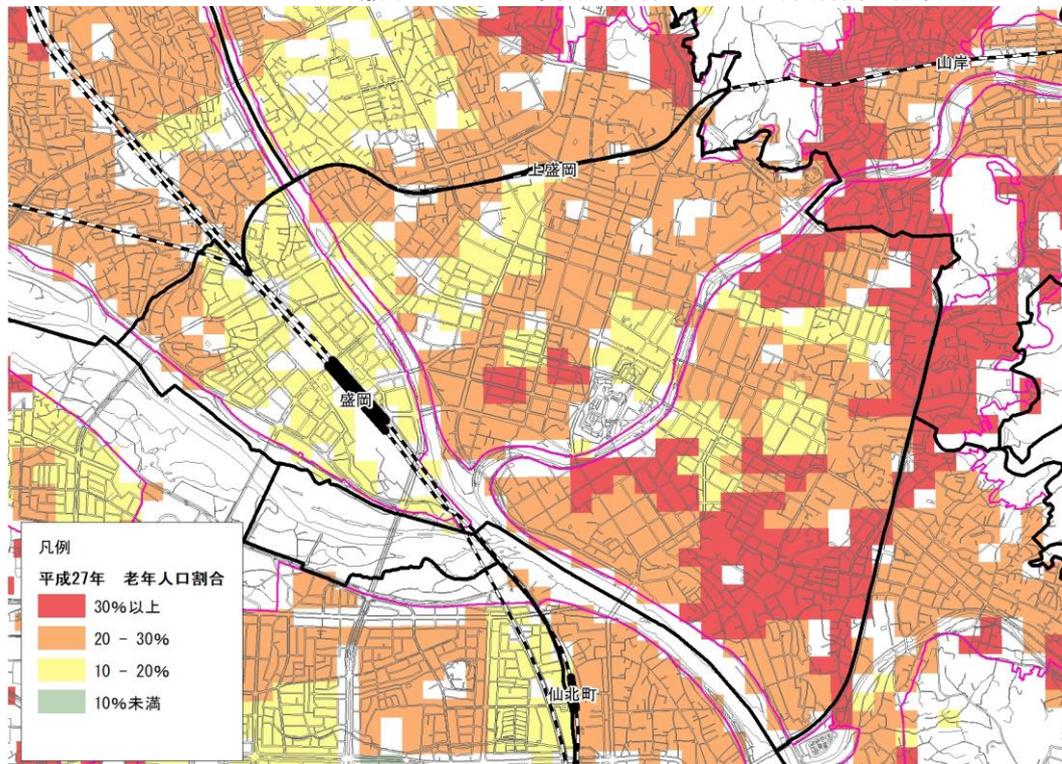
資料：平成27年国勢調査結果, 国土技術研究所「将来人口・世帯予測ツール」より作成



100mメッシュ 0～14 歳人口比率図 資料：平成 27 年国勢調査結果



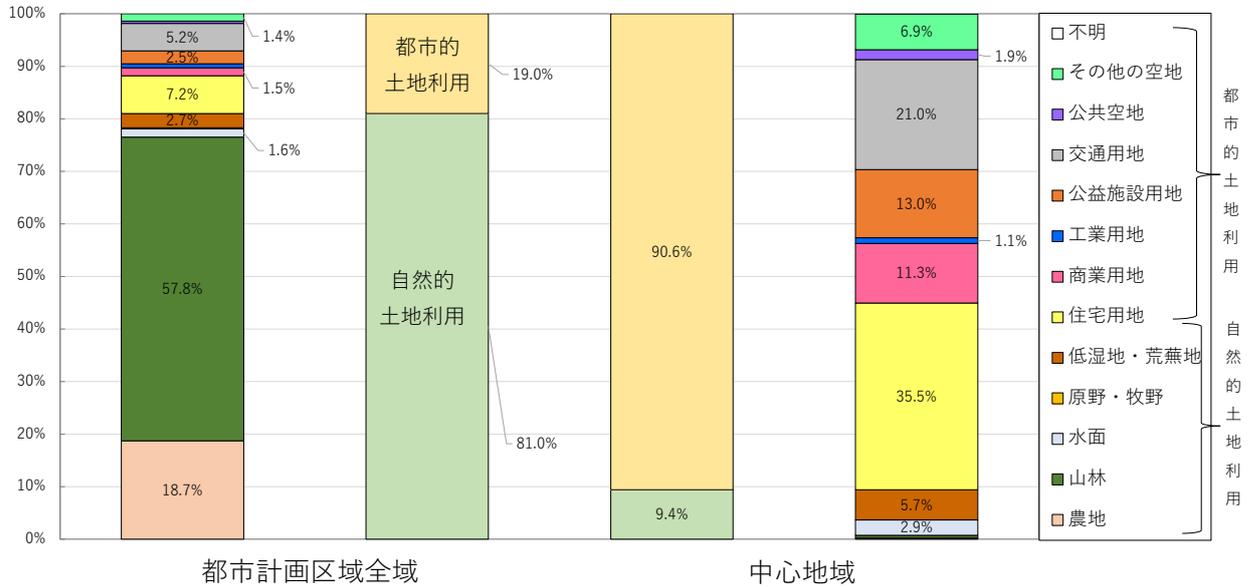
100mメッシュ 65 歳以上人口比率図 資料：平成 27 年国勢調査結果



iv) 土地利用の状況

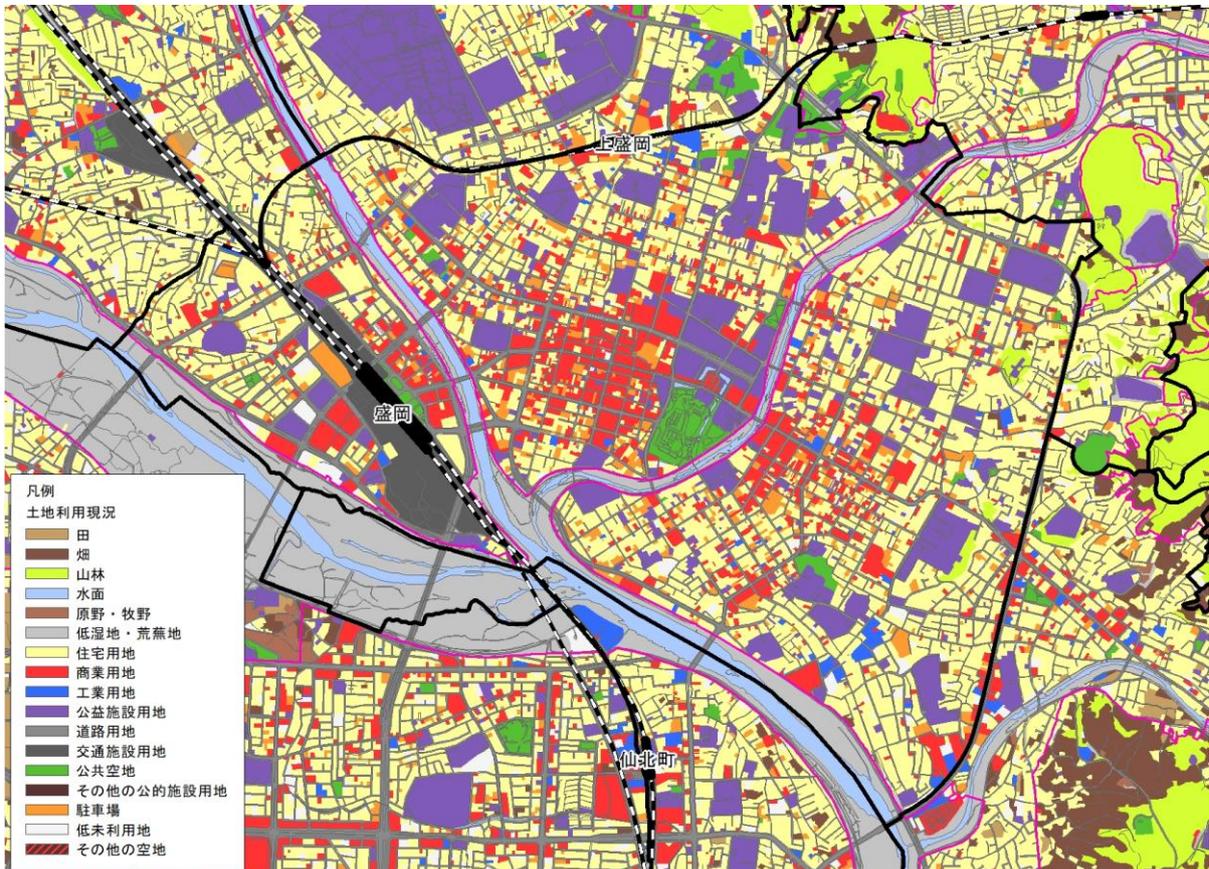
中心地域の土地利用は、約9割が都市的土地利用となっています。そのうち全体の1/3を住宅用地が占めており、商業用地と公益施設用地がそれぞれ全体の約1割を占めていることから盛岡市の中心部としての特徴が表れています。

地域の土地利用構成と全地域との比較 資料：平成27年都市計画基礎調査



(地域の土地利用の割合が1%未満のものは、表記を割愛しました。)

土地利用現況図 資料：平成27年都市計画基礎調査



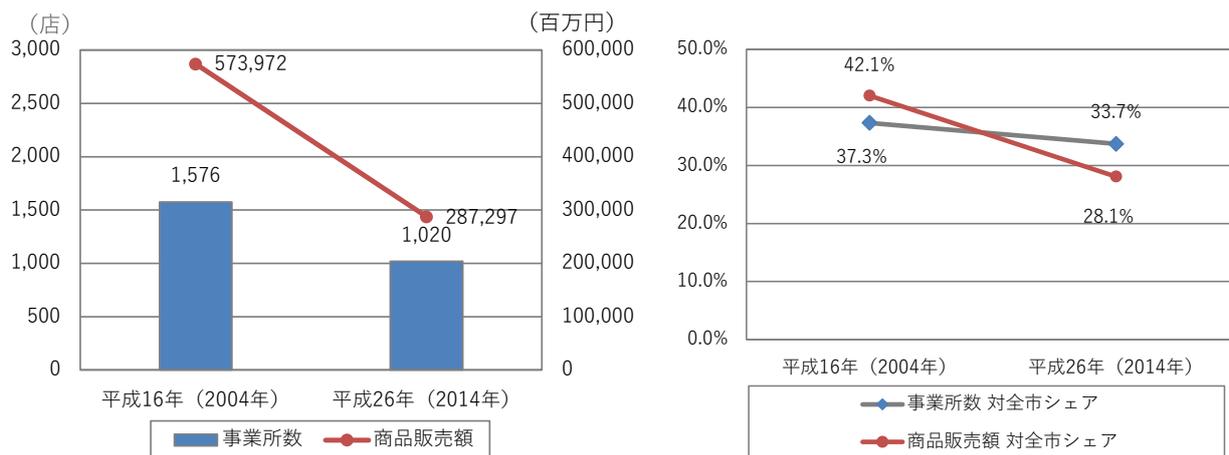
v) 商業の状況

地域内の事業所数並びに商品販売額は減少傾向にあり、その対全市シェアも減少傾向にあります。

商業を営む地域内の事業所数並びに商品販売額は、それぞれ全市におけるシェアの約3割程度となっています。

本地域の人口や世帯数に比べてそれらのシェアは高く、本市の商業の中心となっています。

産業関連指標と対全市シェア 資料：商業統計



vi) 災害リスクの分布状況

盛岡駅周辺や北上川沿いの地域などの人口や都市機能が集積している多くの箇所が洪水浸水想定区域となっています。地域の西側には浸水深が3.0m～5.0m未満の範囲が分布しています。一部に5.0m以上の範囲があります。

洪水浸水想定区域、土砂災害警戒区域等災害リスク図 資料：国土交通省、岩手県

